

コアラ社長の 夢の街マイアミ 不動産投資事情

1月の方からマイアミ訪問の希望をお受けしている状況だ。

9月にはマイアミ不動産投資をテーマに不動産コンサルタントの林弘明先生との共著で出版を予定しており、現在執筆の大詰の状況である。また週刊住宅新聞社主催により10月2～7日、12月2日～7日という日程で2回のツアーが計画されており、近々正式発表される予定。

11月8日には「マイアミ不動産投資エキスポ」と題して、マイアミから現地デベロッパや不動産販売会社、モーゲッジブローカーを招聘し東京都内にてイベントを予定しており、現在、その企画の真っ

最中である。また11月23

日には「海外不動産投資アドバイザー養成講座」の講師としてマイアミ不動産投資の具体的な手法について講義が決定している。

マイアミ不動産の活況ぶりを日本人投資家の方々に情報提供する場面が、一気に加速することになりそうだ。

2013年はフロントエリア精神を持った日本人投資家の方々に数々の物件を購入していただいた。リーマンショック後、日本人投資家による「マイアミ不動産投資元年」であったと言える。

昨年外国人向けローンを利用した日本人投資家によるプレビルドの投資物件のうち、早い案件は今年11月に完成する予定だ。

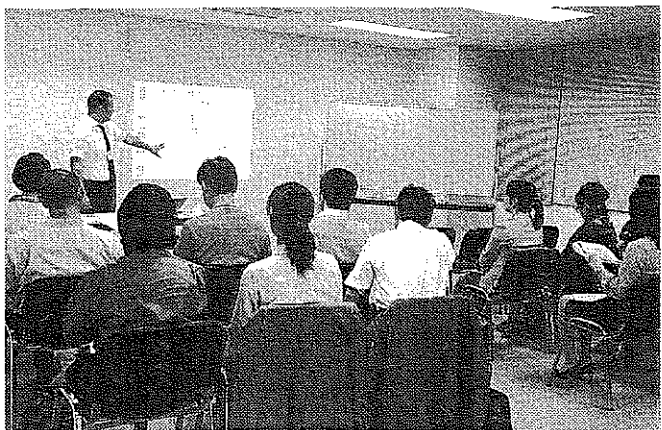
その案件に投資をしていただいた投資家の方々の多くから、それぞれ友人や家族を連れて購入のクロージングに合わせてマイアミを訪問したいという要望をいただいている。

今年2014年はマイアミ不動産投資が一般化する年になるであろう。

(小原隆浩)

隔週掲載

マイアミ不動産投資について興味深く聴きいるセミナー参加者



「ここ最近ではビザの更新手続きのためにしばらく日本に滞在している。この期間を利用して、日本国内の各地においてセミナーなど、マイアミ不動産投資についてお話しさせていただく機会が多くなっているのであるが、その反応が昨年までと比較して明らかに変化してきているのを感じている。実際にマイアミを訪問して不動産を見学したいという具体的な依頼を頻繁に受けるようになってきたからである。」

先日もERA東海地区の勉強会に、マイアミ不動産投資をテーマにセミナー講師としてお呼びがかかった。聴講されたみなさんにも大変興味深く聴き入っていたが、講演後4、5人の方から投資ツアー開催のご要望もいただいた。

それ以外にも6月末現在、今年の秋から冬にかけての期間で5つのグル

マイアミ不動産に日本人の関心高まる